

議長公務(3月~5月)

議長の主な公務についてお知らせします。より詳細な公務日程については、市議会ホームページでも公開しています。



小菅 基司 議長

- 3月 27日(月) 令和4年度第2回ねりんピックかながわ2022秦野市実行委員会総会
29日(水) 令和4年度市民による森林づくり実行委員会第1回会議
30日(木) 神奈川県議会議員会 監事会
4月 5日(水) 秦野・坡州友好協会2023年度定期総会(副議長代理出席)
16日(日) 第67回秦野丹沢まつり
18日(火) 秦野パサデナ友好協会2023年度定期総会
19日(水) 秦野地区更生保護女性会 令和5年度総会(副議長代理出席)
20日(木) 秦野市自治会連合会新旧役員歓迎会(副議長代理出席)
24日(月) 秦野市国際交流協会2023年度定期総会
25日(火) 令和5年度秦野市ボランティア連絡会総会
5月 7日(日) 第53回公募秦野美術協会展表彰式
18日(木) 秦野市防犯対策連絡協議会(副議長代理出席)
18日(木) 関東市議会議員会第3回支部長会議



市民一人一人の想いを重視し 誰もが暮らしやすいまち秦野へ

自民党・新政クラブ 風間 正子



結婚支援策について

総合計画において位置付けた結婚支援策を令和5年度に拡充することだが、これまでの取り組みと、その成果はどうか。

若手職員主体のプロジェクトチームを立ち上げ事業の企画、立案などを行った。結婚機運醸成のため開催したセミナーではアンケートを行い、結婚意欲のある参加者が求める支援内容を把握できた。

新たな人の流れを支えるネットワーク形成の推進について

スマートインスターチェンジから市街地へのアクセス性を高める道路などの取り組みはどうか。

周辺道路の交通量増加に対応した都市計画道路の早期整備が実現するよう、着実に事業を進める。

はだの丹沢ライフ応援事業について

令和4年度に始めた、若者世帯などの住宅購入費の一部を助成する「はだの丹沢ライフ応援事業」の効果と今後の展望はどうか。

利用者の約半数を市外からの転入が占めるなど移住世帯を呼び込む上でも有効であり、今後も事業を広め移住・定住を促進する。



保育士が動きやすい環境づくりを

つながる取組について

働きやすい保育環境を目指す保育士の業務負担の軽減が必要と考えるが、市の取り組みはどうか。

保育士から直接相談を受けるなど、保育現場で抱える課題解決を支援し、負担軽減に努めている。要望 保護者や保育士などの相談機会の確保、使用済みおむつの処分を公立・民間園共にしてほしい。

平和意識の普及・啓発の推進について

市民一人一人の平和を愛する心を育むため、平和意識の普及・啓発を推進する方針はどうか。

あらゆる機会を捉え市民の平和意識の高揚を図ることで「平和を愛する市民のまち」を実現する。要望 平和を想う市民の主体的な活動を積極的に支援してほしい。

一般質問



一般質問は、3月15日、16日の2日間行われ、14人の議員が登壇しました。一般質問は、5面から7面に掲載しています。(質問者の文責により、質問と答弁の要旨を掲載) 各議員の記事にある二次元コードを読み込むと、一般質問の動画を視聴できます。(通信費は利用者の負担となります。)



駅周辺の限りある空間を有効活用し まちの活性化に努めよ

創 和会 谷 和雄 小田急線4駅周辺のにぎわい創造について

令和5年度施政方針において、秦野駅北口周辺の低未利用地や道路空間を効果的に活用するため社会実験を行うと聞くが、これは4駅に共通する課題である。渋沢駅北口広場周辺では、朝夕の一般車の送迎により、バスなどの運行に支障が出ている。市営渋沢駅北口駐車場について駐車後30分を無料とし一般車に開放すれば、渋滞の解消につながるかと考えるがどうか。

無 所属 伊藤 大輔 相次ぐ不適切保育 まずは保育士の労働環境の改善を

保育所の利用環境の改善について 民間保育所なども公立園と同様、1歳児4人に対して保育士などを1人配置できるよう、市の補助基準の見直しを求める陳情の12月議会での採択を受け、具体的な見直し方法はどうか。

定数外保育士雇用費は、現状、1歳児に限らず、必要保育士数を超えて雇用する経費が対象となっており、制度の全体的な検討を行う必要があると考えている。

定数外保育士雇用費が60%しか活用されていない要因は何か。



相次ぐ不適切保育 まずは保育士の労働環境の改善を

無 所属 伊藤 大輔 相次ぐ不適切保育 まずは保育士の労働環境の改善を

保育所の利用環境の改善について 民間保育所なども公立園と同様、1歳児4人に対して保育士などを1人配置できるよう、市の補助基準の見直しを求める陳情の12月議会での採択を受け、具体的な見直し方法はどうか。

定数外保育士雇用費は、現状、1歳児に限らず、必要保育士数を超えて雇用する経費が対象となっており、制度の全体的な検討を行う必要があると考えている。

定数外保育士雇用費が60%しか活用されていない要因は何か。

定数外保育士雇用費が60%しか活用されていない要因は何か。

定数外保育士雇用費が60%しか活用されていない要因は何か。



算数は習熟度別クラスによる授業を実現せよ

無 所属 吉村 慶一 教育・子育て施策について

ボランティアの寺小屋「ひろはた自習・相談室」での私の10年の経験によると、小学校高学年の算数の小数、分数、割合、速さなどの単元では、児童に習熟度の差が明確に出てくる。その差を無視して一律に同じ授業を受けさせることは、授業を理解できない児童を生むことになり、「誰一人取り残さない」というSDGsの理念や「何を学んだかよりも、何がでるようになったか」を目指す非認知能力重視の教育理念に反することだと思ふ。まずは算数について習熟度別のクラス編成で授業を行うことが必要と考えるがどうか。

学習指導要領には、個に応じた指導の充実を図るとの規定があるが、児童を習熟度別に編成する学習形態は、自己肯定感や学習意欲に影響があり、保護者の理解や児童の心情への配慮が重要である。中央教育審議会の答申は、個別最適な学びの実現と、教師が教える

市内では3店舗が加工施設からジビエを買い付け、市内で販売しているほか、学校給食におけるジビエの活用を目指している。

学校給食への活用に向けた「命をいただく」ということがしっかりと伝わる教育を願う。

を考慮直すこと。最後に、令和元年の公立保育所における正規職員

の平均月額給与は30・3万円。一人当たりの補助額21万円が正規と非正規のどちらを対象とした金額なのかを再度、見直す必要がある。



夕方の渋沢駅北口広場の様子



農業振興に新技術を

自民党秦野 高橋 文雄 駅周辺のまちづくりについて

秦野駅南都土地地区画整理事業のうち、C地区は都市基盤の整備方針を示すのに時間を要している。地権者が理解できるように具体的な計画内容を説明すべきだがどうか。

関係機関との協議を進め、地権者の理解が得られるよう、説明会の開催などを検討していく。地域からの意見などを踏まえ、できることから整備を目指している。

名水を生かしたPRなどには地域の気候風土と関係の深い農産物の相性が良いと考えるが、秦野名水を活用した新たな事業として水産物養殖の実現性はどうか。

販売普及により市内外に認知させるほか、新たな産業創出という面で可能性を感じる。事業計画などの相談があれば秦野名水の活用方針に沿って対応を検討する。

付加価値を生み出す新技術

付加価値を生み出す新技術

付加価値を生み出す新技術

付加価値を生み出す新技術



タブレット端末を活用した授業風景



秦野名水を活用した付加価値創造を